

コロナ解雇12万人超

厚労省

厚生労働省は10日、新型コロナウイルスの影響による解雇・雇い止めの人数（見込みを含む）が9日時点で12万人を超えたと明らかにしました。ただ、10月は1960人と前月に比べ

製造業が最多

約4割減少しています。緊急事態宣言が解除される中、増加ペースは鈍化傾向にあります。

厚生労働省は全国の労働局やハローワークを通じ、解雇・雇い止めの状況を集計しています。昨年2月から9日時点で12万99人でした。

た。

業種や都道府県別の詳細を公表している集計（5日時点）では、製造業が2万7900人と最多。小売業、飲食業、宿泊業が続き、それぞれ1万人を超えました。

最近の解雇・雇い止めの人数は、4〜7月が毎月2000〜3000人台で推移。8月に減少した後、9月は再び増加に転じていました。